



株式会社 生和

事業計画名：安心・安全な病院食、介護食の継続的提供プロセスの構築



オープンに蒸気発生装置を取り付けたスチームコンベクション。熱風と蒸気を利用して「焼く」「蒸す」「煮る」「茹でる」「炒める」「炊く」などさまざまな調理ができる

厨房機器の増設などでセントラルキッチンを本格稼働 感染予防など徹底した衛生管理と業務効率化実現

※セントラルキッチン：一カ所でまとめて多くの量の調理をし、それを各地へ配送し、提供できるようにする集中料理施設のこと。セントラルキッチンで一括作業を行うことで、調理コストの低減、省人化・省力化、食品衛生管理の徹底による安全性の向上などのメリットが生み出される

北海道を基盤とし、医療機関や高齢者施設、学校向けの給食事業をはじめ、社員食堂や飲食店の運営など、「食」にかかわる事業を多角的に展開するエム・エム・ピーグループ。グループ4社での総売上は約43億円、



急速冷却・凍結加工ができるブラストチラー。衛生的に食品の劣化を防ぎ、美味しさを封じ込める

従業員数は1000名を超える。エム・エム・ピーグループのメディカル給食事業では、「心を込めた料理は美味しく、人を笑顔にする」という意味を込めた造語「美味心笑（びみしんしょう）」を掲げ、道産食材・地産地消にこだわったメニューの開発・強化と衛生意識の徹底に取り組んでいる。

本事業では、グループ内の「生和」が2019年から試験稼働させていたセントラルキッチンにスチームコンベクション（蒸気・熱風加熱調理機器）やブラストチラー（急速冷却調理・加工機）などの厨房機器、衛生管理設備を増設。現場作業や衛生管理の負担を軽減し、少ない人数でクオリティの高い食を安定して提供できる給食システムを構築した。

事業の背景

人手不足解消と各施設内調理削減が課題 セントラルキッチン強化・本格稼働で解決

同社は病院や福祉施設に調理師や管理栄養士を派遣し、施設内の厨房で食事を調理、提供している。しかし、業界全体の人手不足を背景に派遣人員の確保に苦慮することもあった。また、コロナ禍における院内感染予防と高度な衛生管理の観点から、施設内での調理を可能な限り減らしていくことが必要であり、これらの問題・課題解決を図るためにセントラルキッチンの機能強化と本格稼働が検討されていた。

実施内容

新たな厨房機器・衛生管理設備を増設 HACCAP取得に向けた専門家のサポートも

本事業では、セントラルキッチンの機能強化と本格稼働に向けて、新たな厨房機器としてスチームコンベクションとブラストチラーを導入した。また、キッチンおよび事務所に空気除菌脱臭器を4台増設。さらにHACCAPが義務化される時点でいつでも取得できるようHACCAPに準拠した工程管理・衛生管理のサポートを専門会社に依頼。コロナ禍はもとより、ウィズ・コロナ、ポスト・コロナに対応する安心・安全な病院食・介護食の継続的提供を目指した設備投資を行なった。

事業成果

厨房業務効率化と高度な衛生管理を協力推進 人手不足やコロナ禍の緊急事態対応にも有効

本事業の設備投資などによるセントラルキッチンの稼働増に伴い、生産効率化・生産量拡大、省力・省人化を実現。少ない人数で、安全性とクオリティの高い食を、安定して提供できる体制が確立され、労働環境の改善や超過勤務の削減、慢性的な人手不足解消の一助にもなっている。計画製造が可能になり通常食の品目や行事食も充実し、利用者の喜びの声も多く寄せられている。また、施設内の調理が減少したことにより、クラスター予防などコロナ禍の緊急事態対応にも非常に有効だった。今後、本事業のセントラルキッチンモデルを道南地区、道北地区での新規セントラルキッチンの開設・稼働も視野に入れている。



現場経験豊富な調理師が丹精込めてつくるメニューの一例。セントラルキッチンの本格稼働により、約4カ月で製造品目が5種類増加した



VISION

代表取締役 嘉藤田 章博 氏

食べる喜びは生きることに欠かせないもの。そして、心を込めた料理は美味しく、人を笑顔にします。北海道の食が持つ無限の可能性を探究し、道産食材にこだわり抜いた美味しく、安心・安全な食事を毎日欠かさずお届けすること、それが私たちの使命です。お子さん、高齢者の皆さん、病気などで施設におられる方々、私たちの料理を楽しみにしてくれる人たちを想い、幸せな気持ちになってもらえるような料理をつくることを何よりも大切にしています。

私たちは地域に支えられ、地域とともに歩んできた企業です。今後も北海道の食を起点としてさまざまな活動を通して、一層の地域貢献に努めていきます。食の可能性を信じ、既成概念にとらわれない新しい発想で、私たちにしかできないサービスの創造に挑戦していきます。

「美味心笑」を掲げ、病院・福祉の食を支える
北海道に根差し地域貢献に力を尽くす



食ビジネスに加え、児童発達支援施設の運営など障害を抱えた子どものための福祉サービスにも力を入れる。これまで札幌市内に2施設、石狩市に1施設を運営している。「これらの施設の給食事業も担っている。食を通じて子どもたちの成長と笑顔を見守っていく場所としていきたい」と嘉藤田社長

COMPANY DATA

株式会社 生和

TEL.011-873-9988 FAX.011-873-9989
株式会社 エム・エム・ピー (エム・エム・ピーグループ)
TEL.011-873-8100 FAX.011-873-8112
<https://m-m-p.jp>

- 所在地：〒003-0828 札幌市白石区菊水元町8条1丁目12番28号
- 代表者名：代表取締役 嘉藤田 章博
- 資本金：2,000万円
- 従業員数：214名 (2021年2月現在)
- 設立：平成23年 (2011年) 3月
- 事業内容：医療機関・各種福祉施設の食事受託、学校・保育園・企業食堂などの食事受託、不動産賃貸業、飲食店運営など